

2012年9月19日

【がん医療セミナー】
もっと知ってほしい「肺がん」のこと
アンケート結果及びご寄付の報告

2012年9月1日（土）、秋葉原 UDX にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。105名の方にお申し込み頂き、当日は85名の方が参加され、うち、46名の方からご意見を頂きました（回収率54.1%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。但し、掲載が不適切と考えられる数件のコメントについては、割愛させて頂いております事、ご了承下さい。

当セミナーにて参加者の方々から頂きましたご寄付は27000円です。頂きましたご寄付は CNJ のがん啓発活動などを運営する資金に充てさせて頂きます。皆様のサポートに心から感謝いたします。ありがとうございます。

(1) 今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

- | | |
|---|-------|
| ① キャンサーネットジャパンのホームページ（ブログ）などのイベント告知 | 23.9% |
| ② キャンサーネットジャパン他の twitter、facebook などの SNS のイベント告知 | 0.0% |
| ③ UDX オープンカレッジのホームページ | 8.7% |
| ④ キャンサーチャンネル（CancerChannel）のイベント告知 | 2.2% |
| ⑤ CNJ 以外の患者会・支援団体からのお知らせ | 0.0% |
| ⑥ 友人・知人に誘われて | 4.3% |
| ⑦ 新聞・雑誌などマスメディアの告知 | 2.2% |
| ⑧ 病院でのポスター告知など | 34.8% |
| ⑨ その他（仲間・友人・社内等） | 15.2% |
| 無記 | 8.7% |

(2) あなたのお立場に○印をお願いします。

- | | |
|--------------------------|-------|
| ① 患者 | 23.9% |
| ② 患者の家族・友人 | 37.0% |
| ③ 医療関係者（医師・看護師・薬剤師・その他：） | 15.2% |
| ④ プレス関係 | 0.0% |
| ⑤ その他（大学職員・一般・会社員・保険会社等） | 23.9% |

無記 0.0%

(3) プログラムに関するご感想を教えてください。

■ 講演：関 順彦 氏 「肺がんの予防と早期発見」

① 大変参考になった	41.3%
② 参考になった	50.0%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.2%
無記	6.5%

■ 講演：佐々木 治一郎 氏 「肺がんの治療（手術・放射線・抗がん剤治療の概要）」

① 大変参考になった	50.0%
② 参考になった	41.3%
③ 参考にならなかった	2.2%
④ どちらとも言えない	2.2%
無記	4.3%

■ 講演：川上 祥子 氏 「肺がんを告知されて患者が悩むこと」

① 大変参考になった	21.7%
② 参考になった	58.7%
③ 参考にならなかった	2.2%
④ どちらとも言えない	13.0%
無記	4.3%

■ 講演：関根 郁夫 氏 「エビデンスに基づく正しい肺がんの治療」

① 大変参考になった	45.7%
② 参考になった	43.5%
③ 参考にならなかった	4.3%
④ どちらとも言えない	4.3%
無記	2.2%

■ 講演：藪内 潤也 氏 「医療を取り巻く正しい情報・間違った情報～メディアの立場から」

① 大変参考になった	52.2%
② 参考になった	39.1%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	2.2%
無記	6.5%

■ディスカッサント「安全で有効な肺がん治療を受けるために患者自身ができること」

① 大変参考になった	30.4%
② 参考になった	30.4%
③ 参考にならなかった	0.0%
④ どちらとも言えない	0.0%
無記	39.1%

(4) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	25	54.3%
② インターネット	37	80.4%
③ 同じ病気の患者	8	17.4%
④ がん患者会	3	6.5%
⑤ 患者団体・患者支援団体	6	13.0%
⑥ 病院の相談窓口	11	23.9%
⑦ NPO などの相談窓口	0	0.0%
⑧ その他	4	8.7%
無記	4	8.7%

(5) 治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	23	50.0%
② 医師情報（専門医など）	25	54.3%
③ 治療法の情報	33	71.7%
④ 薬剤に関する情報	13	28.3%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	9	19.6%
⑥ 医療費に関する情報	19	41.3%
⑦ その他	5	10.9%
無記	3	6.5%

(6) がん対策を進める上で、どの領域がもっと重要だと思いますか？

① がんの予防の推進	10.9%
② がんの検診の推進	19.6%
③ がん治療（研究）の推進	26.1%
④ 治療後の社会的支援	8.7%
⑤ その他（国民全体への啓蒙活動等）	4.3%
無記	30.4%

(7) がん治療をよくする上で、患者(患者会・支援団体)の役割は重要だと思いますか？

① 強く思う	43.5%
② 思う	50.0%
③ 思わない	0.0%
④ どちらとも言えない	2.2%
無記	4.3%

(8) もっとも、キャンサーネットジャパンに期待する活動は何ですか？

① がん患者（家族）向けセミナー・イベントなど	28.3%
② がん患者（家族）向け教育プログラムなど	2.2%
③ がん患者（家族）を含めた一般の人へのがん疾患啓発事業	26.1%
④ 体験者同士のピアサポートプログラムなど	4.3%
⑤ がん医療政策提言などのロビー活動	2.2%
無記	37.0%

～今回のセミナーに参加してのご感想・ご意見等ございましたら下記に記載ください～

【患者】

- がん情報を色々調べろと言われてますが、患者にはその情報が正しいか否か判断する方法と情報がありません。したがって、自分でさがすのはほとんど無理です。ですから、基本情報は国立がん研究センターがん情報からスタートすべきです。関係者の方は、まずがん情報を見るという事を具体的にアドバイスすることが求められます。
- 平日の日にもこういう講習会を行ってほしいです。（平日の方が来講出来るため）

【患者の家族・友人】

- 今日先生方からの貴重なお話を伺い、大変参考になりました。患者側で先生に疑問な点等を率直に相談し、治療法や副作用等を知った上でがんと向き合うのが良いのかもかもしれません。今日はありがとうございました。
- どうもありがとうございました。とても参考になりました。
- 本日は各先生の意見を聞く事が出来て大変参考になりました。
- 色々な明確な情報を提供してもらえ、嬉しく思う。しかも名医の方々からの病気、治療などの説明を受け、とっても心強く思っています。今、主人は手術ができる状態ではない為、夫婦共に化学療法により心強い名医のもとで日々闘っています。5年生存率、がんは治らない、小さくし、少しでも長く生きる為の手段だという話を聞くと、心が乱れてきます。でも家族が弱気になってはいけなと強く思い、奇跡は絶対起こすと心にきざみ、毎日二人で楽しい日々を送っています。これからも心の支えになるよう、正確で明るい情報をお願い致します。

【医療関係者】

- 私は抗がん剤を取り扱う製薬会社に勤めており、かつ、前がん病変を有する患者でもあります。（子宮頸部）一般の方より知識があるのも影響すると思いますが、患者は色々勉強しているので、もう少し専門的な難しい話の内容でも良かったと思います。→ディスカッション部分ではお話あり勉強になりました。

【その他】

- 患者さんと医療者、両方の立場、メディアの方のお話など、様々な分野の話が聞けて良かった。患者さんをご自身の病気に対して非常に熱心に勉強されている印象を受けたが、予防という意味ではもっと健康な人にこのようなセミナーに参加してほしいと思った。
- もっと多くの人々の参加が必要、せつかくの情報が生かされなくて勿体ない。
- CNJ から発信される各種のツールは、一般の市民にとって非常に重要かと思います。非常に勉強になります。6/30N スペの特番（今、ふたたび、日本の医療を問う）を見ていないのですが、もう一度見れる機会はないでしょうか。
- 「がん」って治るのでしょうか？